

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月23日更新

事務事業名	人権ふれあいセンター維持管理事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会事務局	課長名	飯開 輝久雄
計画	施策	12	人権が尊重される社会づくり			所属課	人権啓発教育課	担当者名	北里 利朗
体系	施策の柱	44	人権教育啓発活動実践の推進			所属班	人権ふれあいセンター	(内線)	248-3893
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 9	事業連番 10886	根拠法令	社会福祉法 隣保館設置運営要綱		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	当センターは、昭和50年代に部落差別を解消するための運動盛り上がりを受け、昭和57年6月に同和地区に関する社会的、経済的諸問題を解決する拠点施設として合志町隣保館として開館した。 この事業は、当センターを維持管理するためのもので、日々の施設の清掃の他、機械警備や床のワックス処理等業務の委託や施設の修繕、光熱水費の支払い、消耗品の管理等を行い、快適な利用環境の維持を担っている。平成21年度には経済危機対策事業として、屋根改修や洋式トイレ付替工事等を実施し、平成23年度には駐車場区画線を補修して施設環境の改善に努めた。平成24年度は、地方改善整備費補助事業によりセンターの冷暖房改修事業を、平成25年度は、駐車場の車止め設置、平成28年度には、教養娯楽室の畳替え等と、老朽化に伴う今後の施設改修の概算設計を行った。平成29年度には、事務室カーテンの遮熱ブラインド交換と、門扉の修繕等を実施し、平成30年度には、AED機器の入替えや漏水の調査・排水修繕、外構の改修工事を行い、平成31年度には、各部屋の網戸等の修繕を行った。
【業務の流れ】	社会福祉法に基づき設置された施設であり、人権・同和問題の速やかな解決を図るための地域住民のコミュニティーセンターとして施設を維持管理し良好な環境を保つため、各種委託業者選定・契約、購入・支払い事務等、及び嘱託職員任用事務、報酬等支払い事務を行っている。
【主な予算費目】	報酬、消耗品費、光熱水費、施設修繕費、燃料費、役務費、委託料、使用料及び賃借料
【意見や要望】	施設的环境も少しづつ良くなり、利用者の方々から喜ばれている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	指導補助及び管理員の業務に対する報酬を適正に支払い、光熱水費、電話料等の支払い、消防設備点検、ワックス清掃、機械警備、除草作業などにより、適切に施設の維持管理に努めた。	2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 機械警備・床のワックス処理・カーペット清掃・消防用設備の保守点検・樹木剪定等の委託・光熱水・消耗品の管理、及び2年後の大規模施設改修に向けた工事の基本設計
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人 → ア: 施設利用者 イ: 施設利用回数	予算の主な増減の理由 会計年度任用職員制度の導入による、人権ふれあいセンター指導員補助及び管理員報酬等の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等施設	(単位) 人 → ア: 市民 イ:	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) ア: 市民 人 イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 良好な施設機能を維持する	(単位) 人 → ア: 不自由なく安全に利用している利用人数 イ: 施設維持管理上不具合・トラブル件数	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) ア: 不自由なく安全に利用している利用人数 人 イ: 施設維持管理上不具合・トラブル件数 件
*③成果指標設定の理由と2年度目標値設定の根拠 不都合なく安全に利用してもらうための維持管理事業であるため。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	29年度 実績(決算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	3年度 予定	4年度 見込	5年度 見込	
① 活動指標	ア 人		10,982	10,344	11,000	6,966	11,000	11,000	11,000	11,000	
	イ 回		952	937	930	756	930	930	930	930	
② 対象指標	ア 人		61,652	62,343	62,338	62,707	62,925	63,600	64,614	65,500	
	イ:										
③ 成果指標	ア 人		10,982	10,344	11,000	6,966	11,000	11,000	11,000	11,000	
	イ 件		0	1	0	0	0	0	0	0	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円					7,014			
		都道府県支出金	千円				1,674	3,508			
		地方債	千円								
		その他	千円	101	88	60	78	60	60	60	
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	2,514	2,606	2,444	2,207	1,019	6,801	2,435	2,435
		(A) 事業費計	千円	2,615	2,694	2,504	2,285	2,765	17,383	2,495	2,495
		(A)のうち指定経費	千円	1,118	781	1,160	1,156	0	1,119	1,119	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	3	3	1	2	1	1	1	1
(B) 人件費計	延べ業務時間	時間	1,104	1,000	300	800	300	300	300	300	
	(B) 人件費計	千円	4,367	3,942	1,195	3,170	1,195	1,195	1,195	1,195	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	6,982	6,636	3,699	5,455	3,960	18,578	3,690	3,690	

事務事業名	人権ふれあいセンター維持管理事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	人権啓発教育課
-------	------------------	-----	----------	-----	---------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 トラブルが発生しても早急な対応を行う。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 利用者が快適に利用できるよう適切な維持管理ができた。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 部落差別解消推進法も制定され、人権・同和問題の早期解決のための唯一の拠点施設としての事業であるため。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の予算で行っており削減の余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の人件費で行っており削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民を対象とした講座等の施設であり、費用負担は公平、公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 地域交流及び人権啓発の拠点施設の維持管理であり、適正な役割分担である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

良好な維持管理事業ができた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					